

## 【 養成医に聞く 】 公立村岡病院

### 【自己紹介】

名前：神野 琢磨

勤務先：神戸大学医学部附属病院 腎泌尿器科

卒後：6 年目

経歴：H30 兵庫医科大学卒

：H30-R1 西脇市立西脇病院初期研修

：R1-R2 赤穂市民病院内科

：R2-R4 村岡病院 総合診療科

；R5- 現職



### 【地域病院の紹介】

現在は後期研修中であり大学病院にて急性期医療に従事しておりますが前期派遣では訪問診療をはじめとした地域医療に関わっておりました。

地域派遣の中で一番勤務年数の長かった村岡病院について紹介していきます。

公立村岡病院は香美町村岡区。小代区を診療対象とした 42 床の病院です。

診療内容としては外来、訪問診療、病棟、学校健診があり、特に訪問診療は他の病院と比較しても多く診療しています。

訪問診療は、病院への受診が困難な方や終末期を在宅で過ごされる方にとって重要な役割を果たしています。これからの超高齢社会にとっては切り離せないものとなっていくと思われれます。村岡病院も訪問診療を積極的に行っています。

実際の流れになりますが、定期診察は医師と外来看護師で往診に向かいます。崖の上の家や山道の先の家など移動も大変な場所ですが、雨の日も雪の日も関係なく訪問します。また訪問看護ステーションも院内にあり、患者さんに何か情報共有できるシステムとなっており、診療を行う上で欠かせない存在となっております。

このようにどこに住んでいても、どのような状態でも医療的介入を受けられることに患者さんにとって安心のできるシステムではないかと思えます。

キャリア形成卒後支援ユニット

[postgrad@med.kobe-u.ac.jp](mailto:postgrad@med.kobe-u.ac.jp)

〒650-0017 神戸市中央区楠町 7-5-1 TEL 078-382-6596 FAX 078-382-6597(神戸大学総合内科医局内)

### 【～地域医療の魅力～】

各々の家庭にその患者さんの生活があり、人生がありと病気を診るだけではないことを数多く学びながら診療をしてまいりました。

在宅医療では病院をはじめとした多くの人の協力、特に家族とのサポートが必要不可欠です。実際の現場で診療をすると問題に直面しては工夫しなんとか解決していくことの繰り返しではありましたが、最後には患者さんには感謝の意をいただき、それが励みとなりました。

やりがいはもちろん、地域研修ではないと学べないこともたくさんあり、それが今後の診療にプラスになると今でも実感しております。

みなさんもぜひ一度体験してみてください。



『かわら版』を書いてみませんか？病院宣伝でも、〇〇自慢でも、地域医療に掛ける思いでも何でも結構です。原稿はどなたからでもいつでも受け付けています



キャリア形成卒後支援ユニット

[postgrad@med.kobe-u.ac.jp](mailto:postgrad@med.kobe-u.ac.jp)

〒650-0017 神戸市中央区楠町 7-5-1 TEL 078-382-6596 FAX 078-382-6597(神戸大学総合内科医局内)